



# 073 山の中腹からの景観を家全体で楽しめるようにする

鎌倉山の高台の家。西側に海、江の島、富士山の絶景が目に飛び込んでくる。南側は隣家が迫るが、立地をできるだけ生かすように考えた。2階リビングとし、眺望のある西側に全開放できる障子と大開口サッシを設け、キッチンや和室など、どこからでも眺望が楽しめるように工夫している。1階の浴室からも眺望が楽しめる。木製ドアの玄関や杉板張りの階段室など、眺望と反対側の空間も工夫している。

### 与条件

家族構成：夫婦+子供1人（乳児）+柴犬  
敷地条件：敷地面積 158.82㎡  
建ぺい率 40% 容積率 80%  
山の中腹の閑静な住宅地。西側は崖だが、その分豊かな眺望が楽しめる。南側には隣家が迫っている。

### 建て主の主な要望

- リビングとつながる客室にもなる和室
- 広いウッドデッキがほしい
- エアコンなしで過ごせる風通しのよい家

## 眺望を楽しむ間取りの工夫がない

### リビングはどこ？

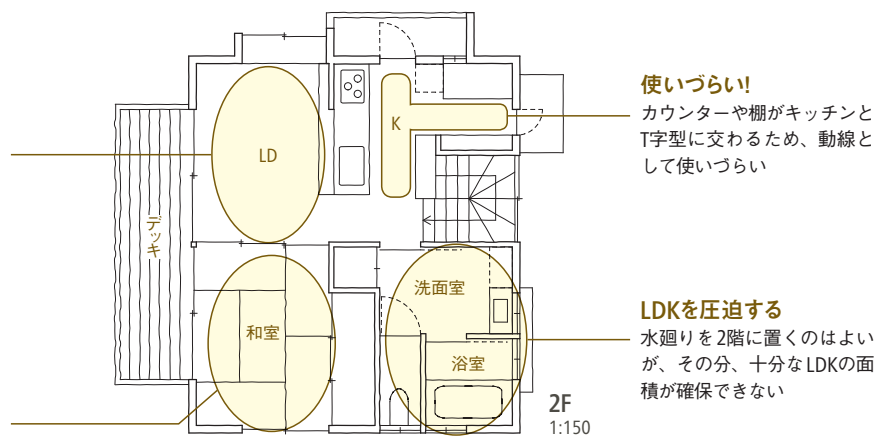
LDというより、単なるキッチン前のダイニングスペースになってしまう

### 誰のため？

客間兼用の和室は、日常的にくつろぐ場所にはならないのに、眺望のよい2階西側に置くのはもったいない

### もったいない！

眺望のよい西側中央にクロゼットが配されており、もったいない



### 使いづらい！

カウンターや棚がキッチンとT字型に交わるため、動線として使いづらい

### LDKを圧迫する

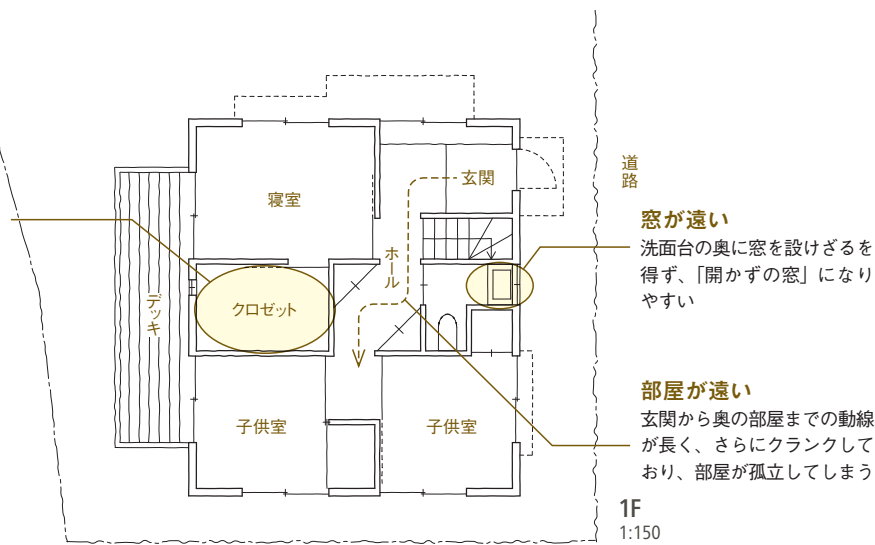
水廻りを2階に置くのはよいが、その分、十分なLDKの面積が確保できない

### 窓が遠い

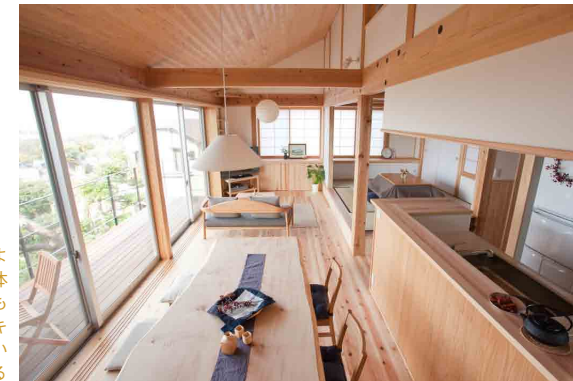
洗面台の奥に窓を設けざるを得ず、「開かずの窓」になりやすい

### 部屋が遠い

玄関から奥の部屋までの動線が長く、さらにクランクしており、部屋が孤立してしまう



## LDをデッキに開き絶景を家全体で楽しむ



2階からロフトに上がる階段途中より見る。LDKと和室とデッキが一体的につながり、フロアのどこからでも景観を楽しむことができる。デッキの手すりは、景観の邪魔にならないよう存在感をできるだけ消している

### 普段は広く使う

和室の障子は引き込み式にしてあるので、普段は開放して視覚的な広がりが見られる

### デッキと一体に

LD全体を、眺望のよい西側に面して配置して、外部デッキと合わせて、明るく広々とした空間に

### 料理中も景色が！

対面キッチンとし、キッチンに立っても大きな窓から景色が見えるように配置

### 絶景風呂！

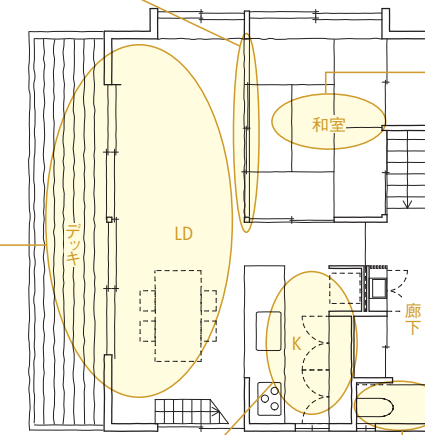
水廻りを1階の西側に置いたことによって、入浴しながら景色が楽しめる



### 今は大きく使う

最初から個室を2つ用意するのではなく、大きな部屋をとって、必要なら間仕切れるようにしておく

敷地面積 / 158.82㎡  
延床面積 / 100.58㎡  
設計 / 加賀妻工務店 (高橋一総・代田倫子)  
名称 / 鎌倉山・加賀妻スタイルの家



### 和室からも眺望

和室はLDKフロアから30cm高い小上がりになっているので、座っていても窓からの景色が楽しめる



### 落ち着くトイレ

トイレをLDKから切り離して配置しているため、落ち着いた気分で使える

### いつでも使えるトイレ

洗面室・浴室とトイレを切り離しているため、誰かが入浴中でも気兼ねなくトイレが使える

### 無駄な廊下をつくらない

玄関ホールから1歩で個室へ入れるようになっており、無駄な廊下空間をつくらない

